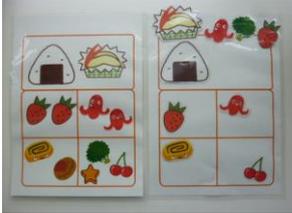
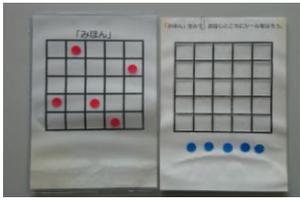


<p>題材名 教材教具名</p>	<p>位置関係の理解に関する教材</p>
<p>教科・領域</p>	<p>自立活動など</p>
<p>考案者・製作者</p>	<p>東 敬雄</p>
<p>必要な物</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【お弁当づくり】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【座標位置の見本合わせ】</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>【左右、上下の位置関係】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【座標位置の理解】</p>  </div> </div>
<p>保管場所</p>	<p>製作者所有</p>
<p>内容・使い方</p>	<p><b>【お弁当づくり】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①見本の絵を提示してから、欠けているところがある絵を提示する。</li> <li>②食べ物のカードを手渡し、見本と同じところに貼るように促す。</li> </ol> <p><b>【座標位置の見本合わせ】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「みほん」欄にあらかじめ○シールを貼ったカードを提示する。</li> <li>②カードを手渡し、「みほん」と同じところに貼るように促す。</li> <li>③カードと「みほん」を重ねて、答え合わせをする。</li> <li>④間違っていた場合、カードを「みほん」から外して修正する。</li> </ol> <p><b>【左右、上下の位置関係】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①何枚かパーツを貼った台紙を提示する。</li> <li>②パーツを手渡し、「○○の上(下、右、左)」に貼るように促す。</li> <li>③難しい場合、補助枠を用いる。</li> </ol> <p><b>【座標位置の理解】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①台紙を提示し、パーツをひとつ貼る。</li> <li>②補助枠を使用し、パーツの位置が座標(「②ーい」など)で表せることを伝える。</li> <li>③パーツをひとつ貼り、座標で答えるよう促す(難しい場合、補助枠を使用)。</li> <li>④パーツをひとつ手渡し、任意の座標(「③ーえ」など)を伝えて、貼るように促す(難しい場合、補助枠を使用)。</li> </ol>
<p>備考 (教材・教具 の工夫点や 配慮点)</p>	<p>・「座標位置の見本合わせ」を就学前の幼児を対象とした発達支援教室において使用したところ、貼ったシールの位置が正しいかどうかを判断することが難しい子どもが何人か見られた。そのため、子どもが貼るカードを透明にすることで、シールの位置の正否を確認しやすくなった。</p>